

主の御名を賛美します。リバイバルミッションニュース Plus 創刊号、第1号をお届けします。活動報告を中心に、また様々なトピックを加えながら隔月でお届けしていく予定です。是非、とりなし祈りつつお読みいただければ感謝です。

主から委ねられた町とこの国をとりなし祈るために。

主から委ねられた相続地として、それぞれが住んでいる町とその地域、そして、この国に対してとりなし続けるためには忍耐と愛が必要です。

「とりなし」は主からの促しにあって導かれ続ける、的を射たものである必要があります。そのためには、「何をどう祈ったらよいかわからない」私たちの為に聖霊ご自身が「ことばにならないうめきをもって、とりなしてください (ローマ 8:26)」ことを知って、聖霊により頼むことが大切です。

「被造物の全ては、今に至るまで、ともにうめき、ともに産みの苦しみをしています。(ローマ 8:22)」とあるように、歴史の中で私たち人が罪を犯し汚してしまった「地」はうめき、のろいの中に置かれています。

主イエス様の十字架にあって、罪赦され、相続人とされた私たちは、主がやがて帰ってこられる時、新天新地とされる「この地」を主と共に受け継ぐものとされています。この壮大な主の贖いの計画に参賀することそれが「とりなし」です。

間もなく夏が来ます。7月、8月は町ぐるみの祭りがあり、コロナ 2019 が明けた今年は、どの町も盛大に祭りを行っています。夏祭りの特徴の一つは、「怨霊鎮め」の意味を持った祭りです。

有名な祇園祭(7月1日から31日)が行われる京都では、歴史の中で何度も、多くの人々の血が流されたために、その人々の怨霊に怯え、それを鎮めるために「御霊会(ごりょうえ)」という、「怨霊鎮め」の祭り、祇園祭をするようになっていきました。それが全国各地の町にも広がり、夏祭りが

行われているわけです。

このような主に対する偶像礼拝の罪に対して、聖書は、その罪にあって「地が汚されてしまう」ことを語っています。

偶像礼拝と不品行、姦淫の罪は表裏一体のものであり、聖書は、「**地が姦通する者で満ちているからだ。地はのろわれて喪に服し、荒野の牧場は乾ききる。(エレミヤ 23:10)**」と土地がのろわれ、雨が降らなくなってしまうという、天変地異を引き起こしてしまうことも語っています。

日本列島は、災害列島だといわれます。天変地異にあって、多くの災害が起きていますが、その原因と背景には、偶像礼拝や不品行、姦淫の罪が関わっていることも考えられます。

主は、この日本列島を愛し、「**ことばにならないうめきをもって、とりなしてください (ローマ 8:26)**」ことを知って、この夏、それぞれの町と地域を愛して、主に哀れみを請い、その罪を悔い改めとりなし祈っていきましょう。

「**わたしの名で呼ばれているわたしの民が、自らへりくだり、祈りをささげ、わたしの顔を慕い求めてその悪の道から立ち返るなら、わたしは親しく天から聞いて、彼らの罪を赦し、彼らの地を癒やす。(歴代誌 第二 7:14)**」



瀧元望

SIR ネットワーク代表

2024 Go to Mission

5月、6月には、九州地区、四国地区、北海道地区において Go to ミッションが開催されました。連日、どの集也会も祝福され、多くの新しいたましいも集われました。開催教会から当日の報告をご寄稿いただきました。

九州地区

5月15日～19日は九州地区は福岡県を中心に6箇所において集會が開催されました。今回のメッセンジャーは滝元順師、音楽ゲストに韓国よりチェ・ヨンドゥ師がご奉仕下さいました。今回の go to ミッションは6回の集會の内2回はリバイバル聖會という形で持たれましたが、伝道集會もリバイバル聖會もとても恵まれ、素晴らしい恵みの時となりました。

ハレルヤ！5月19日、滝元順先生、チェ・ヨンドゥ先生をお迎えして Go to Mission の伝道礼拝を持つことができました。チェ先生の優しく心をうつ賛美に、一同感動と喜びに満たされました。また、滝元順先生の語られた、様々な宗教における死後の世界観についてのお話はわかりやすく、まことの神様を信じることの素晴らしさを改めて味わう時となりました。順先生が私たちの教会でご奉仕くださるのは久しぶりで、期待をもって祈り備えていました。集會案内のチラシをたくさん配布する奉仕をした方々もいました。当日は新しい方々も来られ、また翌週以降も続けて礼拝に出席されている方もおられます。主に感謝します！これから開催される Go to Mission の各集會が祝福され、多くの実を結びますように、奉仕される先生方、賛美ゲストの方々が主によって支えられ、また祝福されますように、お祈りいたします。

福岡聖書キリスト教会
伝道師 濱中有希子

四国地区

5月22日～26日は四国地区を巡っての伝道集會が行われました。メッセンジャーに平岡修治師、そして音楽ゲストに今回初奉仕となりましたが、サクソ奏者の関真哉さんが素晴らしい演奏でご奉仕下さいました。四国地区の集會はどこも集會でも、チラシを見て初めて教会に来られたという方々が来られ、福音の種が四国の地域に蒔かれたことを感謝しました。

神よあなたが天でああなたの栄光が全世界であがめられますように（詩篇57:5）。当院は香川県西部にあります。地域の4教会1伝道所のうち、三箇所は無牧です。この地に go to ミッションをお迎えできることは、とても大きな励みです。皮膚科診療は男女全年齢層の方が対象です。宗教や国籍も関係なく、隣県からも来られます。診療時に福音を直接語れる訳ではありません。「ロビーコンサート＆楽しいバイブルメッセージ」と案内しております go to では、様々な方が恵みを受ける機会となっています。5月23日は、ズーム参加も含め、7教会のクリスチャン、未信者の家族や誘った友人、普段は教会に行っていないクリスチャン、患者さんやそのご友人、いつも医院の集會に来られる求道中の方など、主に招かれた45名が集いました。教会ではない場所だからこそできる働きと感謝しております。今後も、主に用いていただけますように願っております。ハレルヤ！

ぬまはら皮ふ科
沼原利彦・沼原紀予



イエスキリストを知らない方々に福音を届けに行きます!

北海道地区

6月5日～9日は北海道地区、札幌、旭川、小樽を巡ってのgo to ミッションが行われました。御年 92 歳の有賀喜一先生がメッセンジャーとして、変わらぬ愛と情熱をもって元気いっぱいご奉仕を下さり、音楽ゲストにはウクレレ奏者の中村匡さんが、ハワイの風を北海道の爽やかな風に併せて演奏して下さいました。どこの集会もとても恵まれた集会となりました。

ハレルヤ!このたびは、当教会で Go to ミッションを開催下さり感謝いたします。お越しいただいた有賀喜一先生、中村匡さん、岩井寛さん、素晴らしい主の器と、福音の働きができたことを、心より感謝いたします。当教会ではこの聖会に向け、小グループ伝道を10週間開き、祈り備えてきました。その結果5名の求道者が導かれ、福音の証しと賛美を届けることが出来たことを主に感謝します。特に聖会当日、突然電話が鳴り「神様に立ち返りたい!」という青年が現れ、招きに応じて、再決心の祈りを捧げる姿を見る事ができたのは、本当に主の恵みでした。他の求道者の方々も、「すばらしい賛美と証に触れ、良い時を過ごせました」との感想が寄せられており、福音の種まきが重ねてできたことを感謝いたします。今後もリバイバルミッションの働きと、いろんな面でタイアップできたらと考えていますのでどうぞよろしくお願い致します。

小樽ベテルキリスト教会
牧師 松本浩志



7月開催教会

関東地区 講師/平岡修治 ●音楽ゲスト/関真哉

- 7月3日 [水] 10:00 東関東キリスト教会
- 7月4日 [木] 10:30 恵泉キリスト教会小美玉チャペル
- 7月5日 [金] 19:00 那須野ヶ原福音キリスト教会
- 7月6日 [土] 14:00 田園宮前チャペル
- 7月6日 [土] 18:30 ジーザスファミリーチャーチ
- 7月7日 [日] 10:00 炎リバイバル教会
- 7月7日 [日] 16:30 新松戸リバイバルチャペル

中部地区 講師/田中進 ●音楽ゲスト/Asiah

- 7月10日 [水] 19:30 クリスマンウエイ
- 7月11日 [木] 19:00 西尾聖書バプテスト教会
- 7月12日 [金] 19:00 クリスマンライフ
- 7月13日 [土] 14:30 ベタニヤチャペル
- 7月14日 [日] 10:30 豊田ホープチャペル
- 7月14日 [日] 16:00 豊橋のぞみキリスト教会
- 7月15日 [月] 14:00 ベテルリバーサイドチャペル

中国・兵庫地区 講師/平岡修治 ●音楽ゲスト/Asiah

- 7月24日 [水] 19:30 リバーサイドチャーチ岡山教会
- 7月25日 [木] 19:00 チャペル・ハーモニー
- 7月26日 [金] 19:30 上郡福音教会佐用チャペル
- 7月27日 [土] 13:30 さんだグレイスバイブルチャペル
- 7月28日 [日] 10:30 尾上聖愛教会
- 7月28日 [日] 16:30 広畑キリスト教会

8月開催教会

北海道地区 講師/平岡修治 ●音楽ゲスト/Duo B-Z

- 8月21日 [水] 十勝めぐみ教会
- 8月22日 [木] くんねつほープチャペル
- 8月23日 [金] 岩見沢シオンキリスト教会
- 8月24日 [土] 調整中
- 8月25日 [日] 札幌ペンテコステ教会
- 8月25日 [日] 午後、調整中

以降のスケジュール

- 9/11～9/16 甲信越地区
- 9/25～9/29 四国地区
- 10/9～10/14 東北地区
- 10/23～10/27 北陸地区
- 11/6～11/10 沖縄地区
- 11/13～11/17 関西地区
- 11/20～11/24 九州地区
- 11/29～12/1 関東地区

霊的戦い 専門課程 @韓国

6月3日[月]@春川
6月4日[火]@ソウル
主講師／滝元順

6月3日～4日に韓国ソウルと春川で霊的戦い専門課程が開催されました。韓国教会の方々だけではなく、脱北者の牧師先生方や韓国在住の日本人の方々も参加してくださいました。滝元順先生の5年ぶりの訪韓に、みな再会を大変喜ばれました。死後の世界について、また韓国に据えられた偽りの土台である儒教について、御言葉に基づいて明確に語られました。また天にある勝利の教会と地にある戦う教会が一つとなって共に戦い、イエス様の再臨を待ち望むという、希望のメッセージが語られました。新しい視点での学びにみな感動され、質疑応答の時間には多くの質問が飛び交いました。継続して霊的戦いセミナーが持たれる予定です。主に大いに期待しています。

※次回は9月に開催予定です。



戦略的 とりなしと調査 専門課程

6月1日[土]
主講師／瀧元望

今回はセッション1「エペソの教会と霊的戦いー女性神と天の女王」セッション2「コロナ2019を総括して」セッション3「モンゴルと日本をとりなす「元寇の乱」を中心に」の3セッションの学びの時がもたれました。第2セッションは、甲府の丸山義宣先生が、コロナ禍といわれる中で多くの陰謀論など、不確かな情報が数多く出回ったことを、再検証と総括する学びですが、まだ継続して見守り注視していく必要性を再認識させられました。また特に第3セッションは、6月末に開催されるモンゴルミッションに向けてのよき備えにもなりました。モンゴル、韓国、中国、日本、このアジアに計画されている主の働きを見させていただく学びでした。



※配信は今からでも受講可能ですので、事務局までお問い合わせください。

霊的戦い 専門課程 第12期vol.8

5月28日[月]
5月29日[火]
主講師／滝元順

配信とハイブリッド開催の交互で毎月開催されている霊的戦い専門課程第12期もいよいよ大詰めです。今回は滝元順先生が全10セッションのうち6セッション、鈴木陽介先生が3セッション、そして滝川充彦先生が1セッションを担当してくださいました。

今回も前回に引き続き、滝元順先生による終末論に焦点をあてた学びとなりました。一般的に難解とされている終末論かもしれませんが、その終末論が成立する中にも敵の策略が仕込まれている、聖書解釈（神学）という中にも、もう一度霊的な視点から検証し光を当てていく、ある意味センセーショナルな内容かもしれません。また滝川先生の「日本仏教の変遷から見る日本の霊的構造」、鈴木先生の「経済と霊的戦い」と、さらなる日本の霊的な束縛されている状態についての学びがなされました。

ハイブリッド開催の今回も、遠方から集まってくださり、セミナーはもちろんですが、1日目の夜に開催される研究発表や証しの時間をはじめ、食事の時、フリーの時の交わりや、また共に祈る時間が貴重にもなっています。全期間を通じての学びをもちろんお勧めしますが、一月分の興味ある内容だけの受講でも可能ですので、皆様の受講をお待ちしています。



霊的戦い 専門課程 第12期

ハイブリッド開催

Vol.10
7月29日[月]—30日[火]

講師／滝元順、鈴木陽介ほか
受講料：8,800円／1回10セッション
※配信開始予定8月5日～

※配信は12期終了2024年9月末まで視聴可能
リバイバルミッションセンターで対面受講の場合別途
宿泊・食事代(1泊2食・朝軽食付)5,500円が必要です。
※会場での受講者も配信を視聴することができます。
6月に収録したVol.9の配信は7月10日(水)開始予定。

Reports～レポート～

wakamono
worship
wave



4月 2024/4/20

「すりだぶ LIVE 春～主の御元で休まろう～」

春の賛美集会を開催しました。

またシンガーソングライターの J.Rio(ジェイリオ)さんにも映像でご参加いただき、証と特別賛美 "Known" を披露くださいました。どんな困難の中にあっても主に信頼した時になされる大きな主の御業を分かち合ってくださいました。神様の御元に集まり賛美を捧げ、その中にある喜びを改めて感じることでできる時となりました。



5月 2024/5/18

「We Serve the Lord～共に主に仕えよう！～」

すりだぶノワカモノの中でも更にヤングチーム (U25) のメンバーが主体となり "奉仕" をテーマに集会を開催しました。奉仕を通しての恵みを分かち合うトークコーナー、また四元雅也先生(新城教会牧師)による主に仕えることを学ぶメッセージを受けました。すりだぶを通してさらに主の勝利がなされていくよう、そのような働きをワカモノ世代もさせていただけたらと願っています。



～すりだぶのためにお祈りください～

- ・今年もレコーディングを予定しています。必要が満たされ私たちにできる最高の作品を、最高の賛美を捧げることができるように
- ・ワカモノ世代もリバイバルに燃やされるように
- ・8月13日東京でのすりだぶのための準備が守られ開催できるように

7月は3時間の
賛美集会です。
集会后には
食事も。。。

7/20 土 15:00～18:00
at リバイバルミッションセンター
すりだぶ3時間LIVE
"熱(NETSU)"



毎月第2



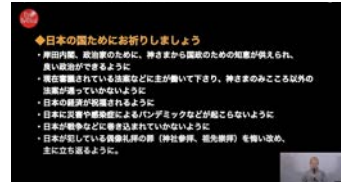
木 朝10時～

毎月第2週目の木曜日朝10時からYouTube配信により、全国の祈りの勇士の皆さんと共に心を合わせてとりなし祈る集会「Pray for Revival」をご存じでしょうか？

プログラムはプレイズタイムで始まり、リバイバルミッションに関わって下さっている様々な特別賛美ゲストによる歌や演奏を聴き、メッセージタイムがあり、その後皆さんと一緒に様々な角度から祈りの時間が持たれています。祈りの内容は、日本のリバイバルのため、また教会、地域、日本、世界の時事的な祈りの課題、また毎回寄せられてくる個人や教会の祈りの課題を皆さんで共有して祈る時が持たれています。

この集会の目的は、祈りの輪が日本全体に拡大し、日本にリバイバルが起こされていくことです。共に祈ることが何よりの私達の力であることを知り、また個人が持つ様々な祈りの課題や必要を知ることにより、キリストの身体全体が組み合わされて行くことを望んでいます。

ぜひこの集会にご参加下さり、共に祈りに心を合わせて頂ければ幸いです。集会の模様はアーカイブにも残され、後日でもご覧いただけます



7月の祈りの課題

- 教会、地域、家族、友人、知人が守られるように
- モンゴルリバイバルミッションの祝福と守りのために
- 地震、自然災害、感染症などから守られるように
- 世界の国々が戦争、紛争などから守られるように
- Go to ミッションで多くの人に福音が届けられるように
- 日本にリバイバルが起こるように

Goto ミッションスペシャル



7/11 木 朝10時～

メッセージ/田中進(サーバントチーム)
特別賛美/エイジア(Asiah)

祈りの課題(個人、教会)がある方は、

以下のメールアドレスまで祈りの課題をお寄せ下さい。集会の祈りの中で、皆で共有して祈ります。匿名、イニシャルの投稿でも結構です。
revivalmission.pray@gmail.com

対談 インタビュー

今回は7月のGo to ミッション中部地区、中国・兵庫地区で音楽ゲストとして奉仕をして下さる歌手のAsiah(エイジア)さんにインタビューをさせていただきました。



シンガー Asiah

Revival Mission. ご出身地はどちらですか？

Asiah. 出身は東京です

R. 現在はどこに住んでいますか？

A. 現在はアメリカのロサンゼルスに住んでいます。カリフォルニア州です。

R. エイジアさんがイエスさまと出逢ったきっかけをお話し下さい

A. 私がイエス様と出会ったのは、両親の救いがきっかけです。私が2歳位の時に全身の大火傷を覆い、ノンクリスチャンだった両親が教会に初めて行って、私の癒しのために祈ってもらい、その全身のやけどが奇跡的に癒されたことがきっかけで、教会に行くようになりました。私はまだ小さくて両親に連れられて教会に行っていました。教会生活は生活の一部となり、また両親が音楽のミニストリーを始め、日本中を駆け回って伝道していたので、イエス・キリストは、私、また家族の人生から取り除く事ができない存在になっています。

R. 歌いはじめたきっかけは？

A. 私の父は私が生まれる前からロックシンガーとして活躍していましたので、小さい時からスタジオで育ったと言っても過言ではない位に音楽に関っていました。なので、歌う事は小さい時から大好きでした。だから自然と歌う道に進んだのかな。ただ、めちゃくちゃシャイだったので、人前で歌う事は苦手でした。でも中学でバンドを作り学校などでライブをしたりして、少しずつ人前で歌う勇気をつけていきました。今では歌わなくても良い所でも歌っちゃいます。笑

R. 今、一番伝えたいことは何ですか？

A. イエス・キリストと一緒に歩む人生がどれだけ素晴らしいか伝えたいです。

R. 現在はどのような活動をされていますか？

A. 日本とアメリカ両方でミュージックミニストリー活動しています。歌いながら神様の愛を伝えています。

R.7月のGO TO ミッションへ行く地域、教会の皆さんにひとこと

A 人生にはいろいろなことがあると思います。良いことも悪いことも。でもイエス・キリストと一緒に歩む人生がどれだけ最高かってことを、私の経験から伝えられたらなと思っています

R. 今日はありがとうございました。7月にお会い出来るのを楽しみにしています。

A. ありがとうございました。



Asiah(エイジア) 小坂忠の娘で幼い頃から恵まれた音楽環境で育つ。幼少から両親と教会に行き始め、教会音楽、ゴスペルに強い影響を受ける。高校時代に渡米、アメリカでの様々な音楽活動で実績を積む。日本ではアーティストとコラボレートし、ツアーやアルバムに参加する。現在はロサンゼルスに住み、ゴスペル、R&Bシンガーとして、又、教会のワーシップチームのメンバーで活動。ソロCD6枚をリリース。日米ほか海外で精力的に活動を広げている。ソウルフルな歌声は多くのファンを魅了している。数年前からNUT 癌で天国に送った14歳の次女(Skye)の名前でNPOを立ち上げ、NUT 癌患者と小児癌と闘う家族の支援活動も行っている。

<https://www.facebook.com/asiahfb/>

<https://www.skyestrongfoundation.org>

対談

インタビュー

リバイバル聖書神学校での1年の学びを修了し、母教会の教団の神学校を卒業後、タイに宣教師として遣わされている額賀潤二先生にお話を伺いました。先生は1993年の甲子園ミッションでは高校生で、ステージクワイヤーの一人として奉仕してくださっていました。

タイ・宣教師 額賀潤二

Q 出身はどちらですか？

兵庫県川西市です。母教会は日本メノナイトプレザレン教団・能勢川キリスト教会です。

Q 宣教師を志すきっかけは何かありましたか？

高校生の頃、国際支援団体が主催するフィリピンでのワークキャンプに参加した際、マニラにある巨大なごみの山（スモークマウンテン）にある貧困地域を訪問しました。上下水道もなく非常に不衛生な環境の中、学校に行く資格やお金のない子供たちがごみの山に登ってビンや缶を集めて生活している姿を見た時、自分中心であった自分の生き方に対する考え方が大きく変わりました。そして将来はこのように社会的に弱い立場に置かれている方々に神さまの愛を届けたいと思いました。

Q タイという宣教地に導かれた経緯は？

神学生の頃に2度、海外宣教ツアーで北タイを訪問し山岳少数民族のクム族と出会いました。彼らは精霊（アニミズム）を信仰しており、儀式やお祭りの参加で村がまとまっています。またほとんどの村人が農業で生計を立てており、痩せた農地を耕して必死に生活していました。その宣教ツアーの中で、「将来はここで働きたいです」と神様に祈ったことを今でも思い出します。宣教師としてタイに派遣されてからは、南タイ・プーケット島で4年間、北タイ・チェンライ県で9年間、そして2024年から東北タイ・カラシン県で宣教しております。



Q 現在どのような働きを中心にされていますか？

私たちの宣教スタイルは村の中に入って行って彼らの生活に寄り添いながらイエス様の愛を表していく働きです。北タイ・チェンライ県ではコーヒー栽培を通して宣教し、現在のカラシン県ではきのこ栽培を中心に村人の生活を支えながら開拓伝道を手伝っております。カラシン宣教は開拓1年目ですが8名が主を信じる決心をし、2024年5月に洗礼式を行いました。

Q 宣教で一番困ったことや大変だったことは何ですか？

日本人が持っている常識を捨てて、タイ人の常識や価値観を本当の意味で受け入れて自分もタイ人のようになっていくことがとても大変です。これは頭で理解するだけではなく心で理解しなければ、結局何か事件やトラブルになった時に日本人の常識がよみがえって来て、それでタイ人を裁いてしまいます。タイ生活14年を経過しましたが、まだこの問題と格闘し続けています。



Q 宣教地に行ってから見る日本はどのように感じますか？

タイ宣教では、宣教師が教えたことがその教会や民族の「ルールブック」となって代々語り継がれていく様子を体験してきました。そしてそれは日本の教会にも同じことが言えるのではないかと思います。宣教師から教えたことを100%鵜呑みするのではなく、そこから自分たちの国や文化に御言葉を落とし込んで一人一人が考えていく作業が、日本の福音宣教の為に必要なのではないかと思います。

Q 日本のみなさんに、またこれからの若い世代にメッセージはありますか？

多様性の時代に入りいろいろな物事やアイデアがものすごいスピードで変化しつつあります。私たちの知っている福音の根幹である「神の愛と隣人への愛」はそんな中でも決してブレることはありません。しかし、多様性の中でその根幹を中心に置きつつ、実はその周りにもいろいろな福音宣教の在り方があったのではないかと思います。それらはまだ誰もチャレンジしたことがない福音宣教の方法かもしれません。是非日本の方々に、また特に若い方々には、今神様から示されていることがあるならば、祈りつつ神様に伺いながらどんどん新しいことにチャレンジして欲しいと思います。



三浦綾子氏書き下ろし 能登半島復興支援トラクト

被災地に福音を届けよう!



リバイバルミッションではこれまで皆様からお預かりしている義援金の一部を用いて、能登半島地震の被災地域のためにトラクトを作成し、地域伝道に用いて頂くために三浦綾子氏のトラクトを被災地域の希望教会に贈呈致します。



●石川・富山・福井・新潟各県の教会は

石川・富山・福井・新潟各県の教会に無料でお送りします。E-mail (office@j-revival.com) もしくはお電話 (0120-291-372) で希望数をお知らせください。500枚以上で名入れを希望される場合も無料で印刷させていただきますので、教会名・住所・電話番号もしくは枠内 (40mm×90mm) の完全原稿 (PDF) をE-mailでお送りください。

●その他の地域の方は

トラクト支援献金をして、自分の地域にも御言葉の種を蒔こう!
トラクト作成のために、トラクト支援献金を募集します。1口=1,000円で50枚トラクトを無料で献金して下さった方にもお送りします。ご家族、友人、地域の皆さんにお配りください。

お申し込み方法

ニュース同封の郵便振替用紙の

「トラクト支援 (口×1000円)

円」にお書き込み頂き、献金をお送り下さい。何口でも可能です。

10口 (500枚) 以上ご献金の場合、裏面の余白部分に「教会名、住所、連絡先」の印刷も無料で応じ致します。

※印刷を希望される場合は、送金後、教会名・住所・電話番号

もしくは枠内 (40mm×90mm) の完全原稿 (PDF) をE-mailでお送りください。

●郵便局備え付けの郵便振替用紙をお使いの場合は、

※必要事項を通信欄に記載の上、送金下さい。郵便振替 / 00860-33814 リバイバルミッション

8月のすりだぶ スペシャル企画!



@WAKAMONO_WORSHIP_WAVE Instagram

国会議事堂とりなしツアー

2024.8.13 [火] 10:00~13:00予定

(昼食あり*昼食代 / 1,000円)

参加定員:40名 / 9:45現地集合厳守

参加希望の方はお名前・年齢・性別・所属教会をご明記の上、suridabu.rm@gmail.comにてお申し込みください。

そしてそのあとは

すりだぶ賛美集会in東京

2024.8.13 [火] pm3:30~

会場 / お茶の水クリスチャンセンター416号室

後日詳細をニュースまたはすりだぶInstagram (@wakamono_worship_wave) よりお伝えします!

クレジットカードでの 献金が便利です。



リバイバルミッションへのご支援をいつもありがとうございます。お近くに郵便局がない方はクレジットカードでの献金が便利です。また、クレジットカードで、一度の手続きで毎月の献金も出来るようになりました。*QRコードからスマホでも可能です。



※その他、ゆうちょ銀行からの自動引き落としも可能です。事務局までお問い合わせください。今までのゆうちょ銀行 (同封の郵便振替) や、銀行口座への献金も引き続き可能です。ご都合に合わせてご利用いただければ感謝です。

●献金送付先.....
三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金 http://j-revival.com/rm/card/



フリーダイヤル 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
office@j-revival.com
ホームページ http://www.j-revival.com
※次回ニュースPlus9月号 (vol.2) は8月18日 (日) 発行予定です。



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
◎友達登録方法...「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録
それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。